R3.2.18 北方学園開校準備委員会
方針決定事項

1．制　服

［準備委員会としての決定事項］

下の写真に示すブレザー型とし、ネクタイとリボンのどちらでも可とする。

スカート型

スラックス型

男女とも、スカート、スラックス、ネクタイ、リボンの、どの組み合わせも可とする。

［根　拠］

［アンケート結果より］　（児童生徒、保護者、一般）

種類	カッター & ネクタイ・リボン	カッターシャツ	ポロシャツ
票数	599	138	379
割合	54%	12%	34%

［これまでの経緯］

□令和2年８月準備委員会での決定内容

・制服はブレザー型、夏服はポロシャツとする。

［理由］

約８割の児童生徒が「ブレザー型」がよいと答えている。

・見た目がよく着てみたい、着ていて楽そう。
・着たり脱いだりしやすい。
・女子もズボンがはきやすく、ジェンダー問題にも対応しやすい。

↓

ネクタイやリボンの有無については、意見が分かれるため、数点の見本の中に両方取り入れて調査する。

［参考資料］ ネクタイ・リボン R3.2.18

①

②

③

④

⑤

⑥

緑入り

⑦

緑入り

2．校　章

［準備委員会としての決定事項］

北学園と南学園の校章をそれぞれ下記の校章案のものとする。

校章案

北学園　　南学園

No.	1	2	3	4	5
校章候補					
票	290票	565票	83票	89票	109票
%	26%	50%	7%	8%	10%

（児童生徒、保護者）

［根　拠］

- 小中学生や保護者にとったアンケート結果で得票数が最も多かった。
- 色は、北方町のカラー緑を基調とし、もちの木を取り入れた。
- KITAGATA MUNICIPAL SCHOOLは、北方町立の学校という意味を表している。
- 校章案として、町内外から21作品の応募があり、専門部会で右上に示す5案に絞り、児童生徒、全保護者家庭にアンケートを行った。

［参考資料］　校章 色彩案 **R3.2.18**

①

②

③

④

⑤

⑥

３．　日　　課

［準備委員会としての決定事項］

「始業」と「1,3,5時限」等の始まりを揃えるとともに、課程を跨いでも授業ができる下記の日課を基本とする。

［基本とする日課］

前期課程（1～6年生）		後期課程（7～9年生）
8:20 ～ 8:30	朝の会	8:20 ～ 8:30
8:40 ～ 9:25	1時間目	8:40 ～ 9:30
9:35 ～ 10:20	2時間目	9:40 ～ 10:30
10:20 ～ 10:40	中休み	10:30 ～ 10:40
10:40 ～ 11:25	3時間目	10:40 ～ 11:30
11:35 ～ 12:20	4時間目	11:40 ～ 12:30
12:20 ～ 13:00	給食	12:30 ～ 13:05
13:00 ～ 13:25	昼休み	13:05 ～ 13:25
13:30 ～ 13:45	掃除	13:30 ～ 13:45
13:55 ～ 14:40	5時間目	13:55 ～ 14:45
14:50 ～ 15:35	6時間目	14:55 ～ 15:45
15:40 ～ 15:55	帰りの会	15:50 ～ 16:05

朝の始まりや中休みの後などは、時間をそろえ、チャイムを鳴らす。

後期課程の授業後、前期課程の次の授業の始まりに教員が間に合うようにする。

□実情に合わせて検討する点

○「1～4年生」「5～9年生」で区切り、順次45分授業から50分授業になだらかに移行する。

○中休みをそろえ、1～9年生がいっしょに遊ぶなどの活動ができるようにする。

○チャイムの鳴らし方を工夫する。

→・ノーチャイムで時計を見て行動する。

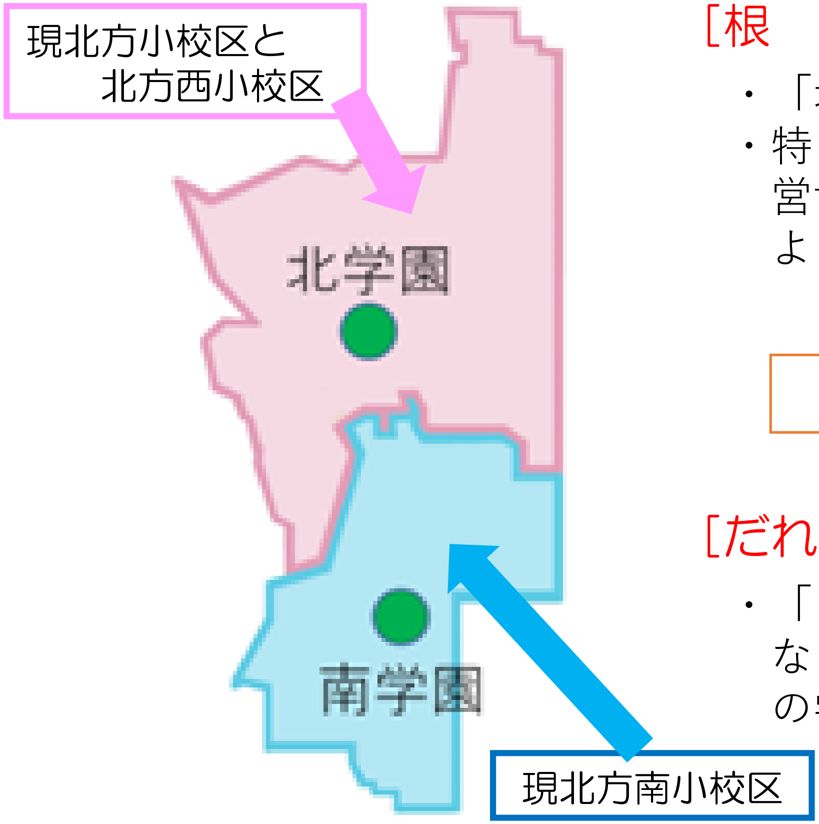
・タブレット等を活用し、各階や各教室で鳴らし方を変える。

○すべて50分授業にそろえ、授業の終わりを調整する。

4．校　区

[準備委員会としての決定事項]

　選択区は設けず、現北方小校区と北方西小校区は、北学園、現南小校区は、南学園とする。但し、個別の事情に対しては、規則に基づき、指定校の変更を可とする。



[根　拠]

・「地域との連携」は学園の重要な基本方針の1つである。
・特に、小中一貫校の義務教育学校となることで、学校運営協議会やPTAなどの組織が9年間一貫していることで、より連携を深めることができる。

地域との連携を強化し、より教育力を高めたい。

[だれもが安心して学び合える視点から]

・「いじめに関わる友達関係」「不登校」「家庭の事情」など、個別の事情に対しては、規則に基づき、もう一方の学園に転校、入学できるようにする。

５．　部活動

［準備委員会としての決定事項］

「スポーツ少年団」「部活動」「ジュニア（保護者）クラブ」を一体化して、「北方学園スポーツクラブ」とし、効果的に子どもの指導を行う組織への統合を目指す。

【現　状】

スポーツ少年団
（認定指導員等）

部活動
（教員・部活動指導員等）

ジュニアクラブ
（社会人コーチ・保護者等）

→

【R5～】

北方学園スポーツクラブ
（社会人コーチ・保護者等
認定指導者・教員等）

可能な種目から順次設立する

【理 由】

・土日、祝日などに、南学園と北学園の子どもがいっしょに活動できるようにする。
・小中の教員、社会人コーチ、指導員、保護者がより連携し効率的に指導に当たれるようにする。
・1年生～9年生まで、一貫性や連続性のある指導を行えるようにする。（5年生から部活動参加）

【スポーツ少年団の現状】

	1～4年生	5～6年生	町外
野球	18	22	0
バスケ男子	3	5	14
バスケ女子	5	8	5
サッカー	6	5	0
バレー男子	1	4	0
バレー女子	4	7	1
剣道	7	12	0
空手	1	7	6
計	45	70	26

【部活動の現状［運動系］】

	北	南	計
野球	10	11	21
バスケ男子	7	4	11
バスケ女子	14	6	20
サッカー	20	9	29
バレー男子	9	11	20
バレー女子	9	4	13
剣道	16	2	18
ソフトボール	8	7	15
テニス	11	7	18
陸上	68	20	88
卓球	39	21	60
計	211	102	313

【部活動の現状［文化系］】

	北	南	計
合唱	10	3	13
英会話	6	1	7
コンピュータ	31	35	66
家庭科	13	7	20
美術	26	19	45
計	86	65	151

６． 町立進学塾の設立

［準備委員会としての決定事項］

　北方中学校から北学園と南学園に別れることとなる、令和５年度の８，９年生の進学や友達関係などへの不安を解消し、自信をもって進学できるようにするために塾を設立する。

【開設方法】

〇内容

・国語、社会、数学、理科、英語の試験問題が解けるようにする。
・進路相談や生活相談に応じる。

〇講師

・町費の講師（教員経験者、大学生 等）

〇開設期間と対象生徒

・令和５年度～６年度（２年間）
　→令和５年度（８，９年生対象）
　　令和６年度（９年生対象）
　　　※北学園、南学園共に対象

〇開設日時と場所

・毎週土曜日　9:30～11:30
・実施回数　1回2時間×40週
・教室数　6教室×2講師×2学年
　（令和６年度は１学年）
・北学園と南学園の教室

〇受講料

・無料　自由参加

〇昼食

・昼食を用意する。
　（談笑したり、午後の部活につなげたりする。）